

写真コンクール（第42回）

12月15日(木)、写真コンクール審査会がNHK文化センター講師の大熊信雄氏を審査委員長に、技術委員会担当分科会のメンバーにより執り行われました。

応募作品37点。出品者数25名の中から厳正なる審査の結果、金賞1点、銀賞2点、銅賞3点、佳作6点が選ばれました。

参加者の皆様、ご協力ありがとうございました。

次回の写真コンクールもたくさんの楽しい作品、力作の出品をお待ちしております。

金賞



春の画

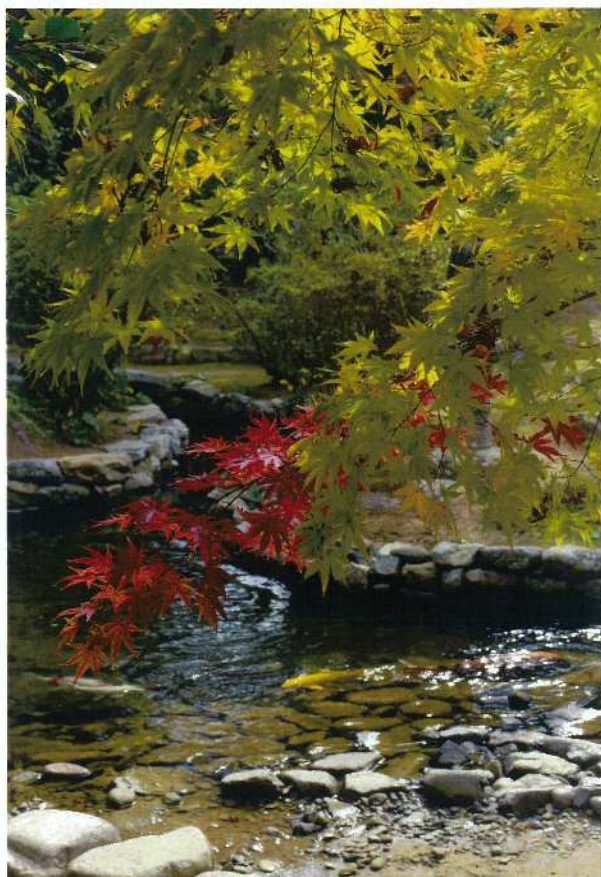
島田いすみ(住友電設㈱)

〈講評〉

画面構成がとてもいいです。構図もよく無駄がありません。何より、この場面に滅多にないタイミングで遭遇したことがすごいです。

写真コンクール（第42回）

銀賞



錦 秋
柴田 師光(住友電設株)

〈講評〉

赤い紅葉だけでなく、黄色の葉もあってとてもいいです。画面の構成がとてもよく、無駄がありません。



喜色満面
濱崎 未捺(株九電工)

〈講評〉

水しぶきにピントが合っているのが素晴らしく、子どもの表情や動きが伝わってきます。構図も無駄がなくとても良いです。

写真コンクール (第42回)

銅賞

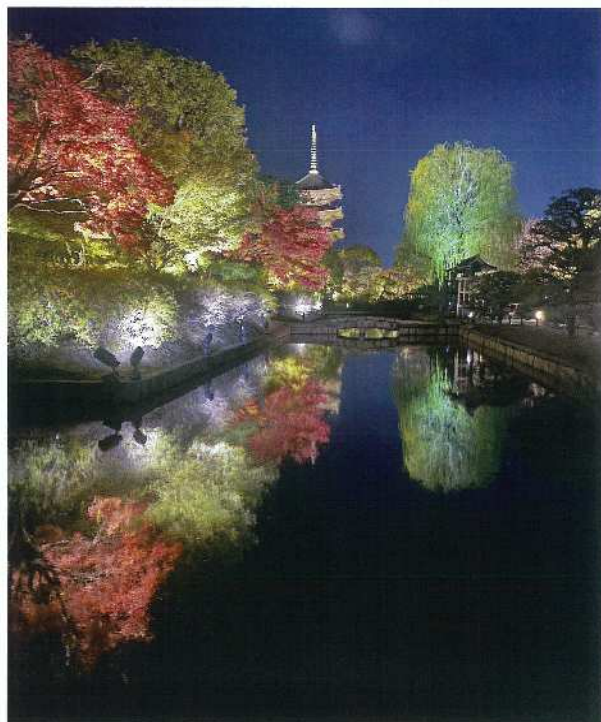


出 撃

宮田 俊彦(三球電機株)

〈講評〉

ピントも合っていて、プロ級の腕前です。素晴らしいです。



水面にも紅葉

檜原 俊成(株平和電興)

〈講評〉

上手に撮影されています。露出もいいです。下の黒い部分をカットすると見せるものがはっきりしてきてもっとよくなります。



おみずだいすき

柴田 裕子(住友電設株)

〈講評〉

子どもの表情がよく撮影されています。子どもではなく紫陽花にピントが合っているのもいいです。物語ができています。

写真コンクール（第42回）

佳作



ランニング中の癒し
逸木 和香菜(株九電工)

〈講評〉

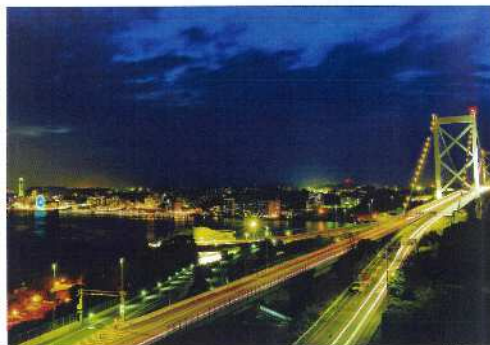
とても良い景色を撮影しています。ランニングをしている人が写っているとタイトルの表現とピッタリ合って良かったかもしれません。



水面のコサギ
岩下 晃大(株平和電興)

〈講評〉

大人しい写真ではあるが、緑の濃淡がよく、日本的で素敵な写真です。



嵐前の静寂
星野 敏也(野里電気工業株)

〈講評〉

夜景の電気の美しさがとてもいいです。電気工事会社の写真展にふさわしい写真です。



夏やすみ
中村 正之(株九電工)

〈講評〉

画面の構成がおもしろく、物語を感じます。とてもいいです。



秋空とひとまわり
岸田 哲弥(株きんでん)

〈講評〉

コンセプトがしっかりしていて、表現したいものが伝わります。迫力があって、とてもいい写真です。



コスモスさいこー!!
松永 辰博(株佐電工OB)

〈講評〉

画面の構成がいいです。青空とコスモスが美しく、表現にダイナミックさがあります。子どもが着ている服がふわっと開いて、中の服が見えている感じがいいです。



南里 昭男 (62才)
会社名 株式会社 福岡電設
就 任 令和4年4月1日
 代表取締役 社長
出身地 福岡県
人生観 人との繋がりが自分の
 大きな財産となる
趣 味 旅行、美味しいもの
 を楽しむ

自己紹介

令和4年4月1日に株式会社福岡電設の代表取締役社長に就任いたしました南里と申します。宜しくお願いいたします。

当社は、昨年令和3年度に創立40周年を迎え、次の50周年へ向けての新たなステップを踏み出したところで、私が6代目の社長となります。

皆さんご承知だとは思いますが、福岡電設は九電工のグループ会社の一つであり、九電工の配電工事における低圧の引込工事、一般内線電気工事の施工を担っています。

私のことについて簡単に触れさせていただきます。福岡電設に就任する以前は、九電工の電気設備工事担当として昭和53年に入社し、最初は熊本での勤務、それから福岡での勤務となり、以降電気設備担当だけでなく、営業所の所長や、部門の責任者を仰せつかり業務に従事しておりました。

電気担当時代一番印象に残っていることは、福岡の第1次、第2次流通戦争と言われていた時代の、ソラリアプラザ（89年3月オープン）、イムズ（89年4月）、岩田屋本館（当時Zサイド、96年9月）、エルガーラビル（97年3月）、ソラリアターミナルビル（97年10月）の新築など日白押しの時期のことです。

周辺の、新築立替工事を行わない既存の商業施設も、流通戦争に負けないために、同時期に斉に大改修工事が行われていました。

まさにバブル絶世期の福岡建築ラッシュの時、昨今の働き方改革等とは全く無縁の働き方でした。そのうちの既存商業施設の改修工事担当や、新築商業施設の工事所長として工事に携わっていたことが今でもしっかりと記憶に残っています。

現在福岡は、天神ビックバンや、博多コネクティッド、また周辺の大規模開発工事や福岡空港の増改築、福岡市の人口増加による新設小中学校新築など目白押しで進められており、先ほどの第2次建設ラッシュ以上の福岡の大変革が起きています。

今では既存ビルの解体工事も進み数棟のビルも竣工しましたが、いまだ天神中心部、博多駅前では、昔の面影もなく大変貌を遂げる嵐の前の静けさのような状態です。福電協会各社の方たちも、この数年を乗り切るために頭を悩ませていらっしゃると思います。

その中の一つでも貢献できればと考えながら、数年後の生まれ変わった福岡の姿を皆さんとともに思い描きながら、地域の発展にも寄与できるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。



川口 淳二 (59才)
会社名 三機工業株式会社
 九州支店
就 任 令和4年4月1日
 執行役員支店長
出身地 福岡県大牟田市
人生観 努力は必ず報われる
趣 味 ドライブ
 キャンプ

自己紹介

令和4年4月に三機工業(株)九州支店長に就任しました川口淳二です。

九州支店へは令和元年に異動となり、今年で4年目に入りました。昭和63年に入社して以来、30年以上東京勤務をしており、この歳で故郷である福岡への異動は、嬉しさより驚きの方が大きかったと記憶しております。

福岡での暮らしですが、コンパクトシティと呼ばれているだけあり、極めて快適です。空港は都心から近く、九州・山陽新幹線の起点（終点）駅となる博多駅があり、また今年9月には西九州新幹線も開業し、出張や旅行時の利便性は日本で最も高いと感じております。毎日の通勤時間も東京勤務時代には

横顔紹介と随筆

1時間30分程度かかっていましたが、現在は約30分に短縮され、コンパクトシティ福岡の恩恵に与っております。

農林水産省ホームページの『うちの郷土料理（九州地方福岡県）』には、博多の胡麻鯖、若鶏の水炊き、かしわめし等が紹介されております。福岡には九州各地から海鮮、肉（牛、豚、鶏、馬）、酒（日本酒、焼酎）が集まり、この他にもイカの活きづくり、地鶏の炭火焼、馬刺し、もつ鍋などの美味しい料理を安価で堪能できるのも福岡住まいの恩恵の一つと考えております。

今年は新型コロナウイルスの影響で延期されていた「博多祇園山笠」の「追い山笠」が3年ぶりに再開され、博多っ子の勇壮な姿を見せてくれましたが、私の生まれ故郷大牟田市には「大蛇山まつり」という祭りがあります。大蛇山とは、全長十メートル、高さ約五メートル、重さが最大三トンにもなる山車のことで、木製の山車に和紙、竹、わら等を組合せて作った頭・胴・尻尾が大蛇のように飾り付けられています。大蛇山が火煙を吐き、太鼓や鐘を打ち鳴らしながら、町中を練り歩く姿は勇壮で一見の価値はあります。機会があれば200年以上の歴史がある大牟田「大蛇山まつり」に足をお運びください。

福岡に赴任して始めたことの一つにキャンプがあります。テント・寝袋・テーブル／チェア・ランタン・調理器具等、せっせと買い集め、家内はYou Tubeでキャンプ飯のレパートリーを日々増やしています。最初は日帰りキャンプから始め、気候の良い春から秋には泊りでのキャンプを楽しんでおります。まだ初心者のため毎回ドタバタのキャンプとなってしまうますが、自然の中で過ごす時間は日頃の疲れを癒してくれます。

先日発表された「基準地価上昇率都道府県ランキング」で福岡県は2年連続全国1位を獲得しました。また「全国成長可能性都市ランキング」では東京23区に次ぎ総合2位にランキングされました。私の故郷であり、今後益々発展を遂げる福岡の地に赴任したのも何かの縁と感じております。企業活動を通して福岡発展の一助となれるよう頑張っていく所存ですので、よろしくお願いいたします。



友田 義弘（53才）

会社名 日本ファシリオ株式会社
福岡支店
就 任 令和4年4月1日
理事 福岡支店長
出身地 三重県伊賀市
人生観 楽あれば苦あり・
苦あれば楽あり
趣 味 ゴルフ

自己紹介

初めまして、令和4年4月1日付で日本ファシリオ株式会社 福岡支店長に就任しました友田義弘と申します。宜しくお願い致します。

出身地は三重県伊賀市。盆地に囲まれた寒暖差の激しい地域で、伊賀の忍者が有名です。また、俳句の松尾芭蕉の生誕地としても名が通っており、ご存じの方もおられるかと存じます。

入社以来、大阪本店勤務の中、設計部に5年、工事部に25年、営業部に2年と工事出張という事でしたが、初めての転勤で当地に赴任して参りました。この30年余りの中で最も記憶に残っているのが2つあり、まず一つ目が三重県にあるテーマパーク「志摩スペイン村」の建設に携わった事です。ここでは主にインフラ関係に取組、造成段階から四輪駆動車で現場を走り回っていたことが思い出です。二つ目が大阪市にある「あべのハルカス」高さ300mの建屋建設の副所長として従事した事です。この現場は解体から含めると工期5年も費やし、工事歴の1/5を数えるほどの期間となり設備だけで一日平均、現場担当者80人、作業員600人の従事者の管理と、巡回等で現場に出向く時は工事中用EVがあるものの、搬入等で使用している為使えず毎日200mの階段昇降を繰り返し精神的・体力的に苦労したこと、の記憶が鮮明に思い出されます。

趣味はゴルフです。20代後半で始めましたが年4回のコンペのみで長きにわたりスコアは120ぐらいと全くでしたが、10年程前にまず100切を目標に掲げ毎週末練習と月2回コースに出向きコンスタントに100が切れる程になり、現在も現状維持ですが単身赴任を機に又、レベルアップに取り組もうと思っています。

さて、業務については時流のとおり、弊社におきましても働き方改革、時間外労働時間の短縮また、人材不足への今後の取組についてが重要事項と考えており、例えば常にTVモニターで現場と繋がり、簡易的なパトロールがWebで出来る、ipadで細かなマニュアルを見る事により若手社員でも安心して施工管理が出来るといった業務効率化を確実に推進する事により、この問題に解決していこうといった取り組みを行っています。

最後になりますが、新型コロナウイルスとの共存および、32年振りの円安水準更新と経済や業界にとって良い話はないですが、今後共、福岡電業協会の皆様のご指導ご鞭撻を賜りつつ非力ながら奮闘する所存でございますので、どうぞ宜しくお願い致します。



上村 昭一 (55才)

会社名 住友電設株式会社
九州支店
就 任 令和4年6月1日
支店長
出身地 大阪府
人生観 常に「謙虚」で「感謝」し「笑顔」でいよう
趣 味 ゴルフ ドライブ

自己紹介

令和4年6月1日付けで住友電設株式会社 九州支店長に就任しました上村と申します。

福岡電業協会 会員会社の皆様、よろしく願いいたします。

突然ですが、みなさんは初めて「電気」を実感した日のことを覚えていますか？

ちなみに日本で人々が初めて電気の明かりを目にしたのは1882年（明治15年）東京の銀座にアーク灯が灯された時と言われています。それまでのガス灯とは比べ物にならない明るさに連日大勢の人が見物に訪れたそうです。

私はといえば、小学校3年生の頃だったと思います。工作の時間に電池ケースと電線と豆電球を渡され、先生の指示通りに接続をして電池を投入した瞬間「パッ！」と電球が点灯。「これが電気だ！」と

子供心に「感動」したことを覚えています。私が初めて電気を実感したのはその時でした。

その感動体験から15年後の1991年、当社に入社し「電気」の施工管理という仕事をスタートしました。

最初の配属先は高層ホテルの新築現場で、若さに任せて我武者羅に現場の中を走り回っていたことを思い出します。

初めての「現場代理人」は入社3年目、某学園の高校棟新築工事でした。憧れの現場代理人という立場に大きな「やりがい」を感じながら力戦奮闘したことを覚えています。

思い出をもう一つ。JV所長として携わった某国際空港の滑走路建設に伴う航空灯火工事でのこと。夜間試験点灯の日に4000メートルの滑走路に設置した灯火が一斉に点灯した瞬間の大きな「感動」は忘れることができません。新工法への対応などで多大な苦勞を共にした「仲間」と点灯した灯火をバックに撮った記念写真は今でも宝物です。

これまでの31年を振り返り、私がこの業界で仕事を続けられたのは「感動」と「やりがい」そして「仲間」との出会いがあったからだと思います。入社した頃の工事現場は長時間労働や休日が少ないのが日常という状況でしたが、今思うと色々なことを経験したり、考えたり、悩んだりする時間はたっぷりとあったのかもしれません。（笑）

我々建設業も2024年4月より「働き方改革関連法」が正式適用となります。

これからの若手技術者に対しては限られた時間の中で如何に効率よく色々なことを経験させ、その中で「感動」や「やりがい」を感じさせてあげられるか、単純に労働時間短縮だけに囚われることのない真の働き方改革の実現に向けて試行錯誤をしながら取り組んでいきたいと思っています。

最後になりますが電気設備工事に携わる一員とし、次世代育成を通して業界の発展に寄与できるように、微力ではありますが努力してまいります。皆様には今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

横顔紹介と随筆



島田 茂 (57才)

会社名 株式会社島田電気商会
就 任 平成22年6月1日
代表取締役
出身地 福岡県福岡市
人生観 自然体
趣 味 スポーツ観戦

自己紹介

令和4年7月より福岡電業協会広報委員長を拝命しました島田です。

福岡電業協会では、以前設置されていた労務安全委員会の副部会長を2年、その後広報委員会の副部会長を2年、更に監事を7年間務めておりました。

久しぶりの委員会での活動で少々戸惑っておりますが、よろしくお願いいたします。

私は、昭和40年に福岡市で生まれ、高校卒業後浪人時代まで福岡市で育ちました。

子供のころはとにかく走り回るのが好きで、小学3年生から草ヶ江ヤングラガーズクラブという地元の少年ラグビーチームに入り、両手でボールを持って自由に走り回ることができるラグビーというスポーツにハマってしまいました。中学までは草ヶ江ヤングラガーズクラブでラグビーを続け、毎週日曜日は練習や試合でくたくたになるまで走っていました。また、中学では学校の陸上部にも所属していたため、月曜日から日曜日まで走りっぱなしという時期があり、今考えると、よくあんなに走っていたものだと自分でも感心してしまいます。しかしながら、子供のころから体が細くラグビー向きの体格ではなかったため、ラグビーのキャリアは高校1年間の同好会で終えることになりました。

高校卒業後、浪人時代にどうしても東京で一人暮らしをしたくなり、東京の理系大学に進学、念願の東京での一人暮らしを始めました。入学時1週間ほど白炊をしましたが、あまりの不味さに耐えきれず、4年間外食という不経済な生活を送るとともに、やはり大学は甘くなく、普段はアパートと学校をひたすら往復する日々でしたが、春休み、夏休み、冬休

みには友人や先輩・後輩と旅行やスキーに行ったのはいい思い出です。

大学卒業後は東京で建築会社に就職し、設計と施工管理を経験しました。当時はバブル景気でどの業界も同じだったでしょうが、建築業界も大変忙しく、残業、残業の日々でした。「24時間戦えますか？」は時代をうまく捉えた栄養ドリンクのキャッチコピーだったと思います。

そして、平成6年島田電気商会に入社。施工管理部門等を経て平成22年6月より会社の代表を務めております。

今後も業界発展に寄与すべく福岡電業協会の活動に参加して参りますので、皆様からのご指導をお願いいたします。



都築 英則 (51才)

会社名 日本電設工業株式会社
就 任 令和4年6月24日
西日本統括本部 九州支店長
出身地 千葉県松戸市
人生観 個の成長とチーム力向上
趣 味 ゴルフ

自己紹介

2022年6月24日付で日本電設工業株式会社西日本統括本部の九州支店長を拝命しました都築と申します。よろしくお願いいたします。

入社は1994年4月で鉄道工事の電灯電力関係の仕事に20年間従事していました。

鉄道の電灯電力工事といっても幅が広く、線路沿線の高圧配電線路、駅舎の電灯電力設備、配電所の受変電設備等の工事が有ります。一通り経験をしましたが、その中で東京駅の配電所改良工事が一番大変でしたが一番やりがいがあり思い出に残る工事でした。

東京駅はエリア毎に配電所があり地下に設備されている箇所が多いため、配電盤等の重量物運搬が容易でなく搬入計画を入念に策定する必要がありました。また、古い設備が多かったため既存設備の調査や切り換え手順の検討等、色々と苦勞したことを思

い出します。

その後、大阪で2年、仙台で3年、本店経営企画本部（上野）を3年経験して、今回初めて九州での勤務となります。

弊社の九州支店では鉄道工事、一般営業工事、情報通信工事を手掛けており、今まで経験したことがない分野の仕事が多くあり、土地勘もなく、人もあまり知らないで今までの経験を活かしながら、まずは場所や人、業務の進め方を覚えることから始めて行きたいと考えています。

支店運営ではコミュニケーションの活性化を心がけていきます。風通しの良い職場環境を作りチーム力を向上させ、一人ひとりが働きがいを実感できる職場づくりを目指していきます。また、弊社では「安全は会社経営上の最重要課題」と位置付け事故防止に取り組んでいます。事故を起こせばお客様からの信頼を無くし工事をいただけなくなりますので、安全で品質の良い成果物をお客様へ提供して信頼してもらえ会社となるよう進めていきます。

堅苦しい話はここまでにして趣味について話をさせていただきます。趣味はゴルフです。常に楽しくプレーすることをモットーとしています。コースに行くのはもちろんですが、練習場で自分なりに研究し、色々と悩みながらボールを打つことも好きです。日々、YouTubeを見ながらゴルフスイングの研究をしています（なかなか思うようにいきませんが・・・）。

また、ゴルフの良い所は、色々な方々と知り合える場であることです。普段あまり話をしない方々と話せる機会でありゴルフを通してどのような方かを知ることができます。九州には良いゴルフ場が色々ありますので今後皆様とラウンドできることを楽しみにしております。

最後になりますが、福岡電業協会の発展と業界の更なる成長に微力ではありますが貢献できるよう尽くしてまいりますので、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。



喜来 輝久（58才）

会社名 株式会社トーエネック
大阪本部 九州支社
就 任 令和4年7月1日
支社長
出身地 愛知県
人生観 「天の時 地の利 人の和」
人と人のつながりが大切
趣 味 映画鑑賞、読書など



自己紹介

令和4年7月1日付で、株式会社トーエネック大阪本部九州支社 支社長に就任致しました喜来 輝久（きらい てるひさ）と申します。宜しくお願い致します。

まず名前についてお話しします。珍しい苗字で皆様聞いたことがないかと思います。私は愛知県名古屋市に生まれましたが、私の父が徳島県鳴門市出身で、同県内には同苗字が散見されると聞いております。また日本酒好きの方でしたら、同県美馬市にある司菊酒造「きらい」を是非ご堪能ください。私も毎年ふるさと納税を利用し堪能しております。

現在の住居は、愛知県津島市で、同市は日本三大川祭りである大阪の「天神祭」、広島「管絃祭」、もう一つの「尾張津島天王祭」が開催されます。天王祭は600年以上の歴史があり、荘厳・華麗な川祭りです。毎年7月第4土曜日に「宵祭」、その翌日曜日に「朝祭」が祭りのクライマックス。特に「宵祭」は、5艇のまきわら船それぞれに屋台を設け、その上に半円、山型に400個の提灯を飾り、そして中央高く立てた真柱には12個の提灯を掲げ、津島笛を奏でながら天王川をゆうゆうと漕ぎ渡り、揺らめく提灯が川面に浮かび幽玄的な世界へ誘います。織田信長、豊臣秀吉などの名将にも愛されたと言われ、1980年に国の無形民俗文化財、2016年にユネスコ無形文化遺産に登録されました。機会があれば是非ご覧ください。

私の職歴についてですが、これまで情報通信関連工事を主に従事してきました。電気通信事業者の携帯電話インフラ・電気通信機器設置・架線線路など屋外通信工事をメインとして、社会インフラに深く

横顔紹介と随筆

携わってきました。勤務地は地元である愛知県を皮切りに、大阪、東京、静岡で勤務し、このたび九州支社（福岡）に赴任しました。福岡は私の社会人人生で5つ目の職場県となります。愛知県勤務以外では単身生活となっておりますが、長い単身生活の割に、料理は大の苦手です。基本外食が多いのですが、たまの部屋食時は電子レンジで“チン”を愛用している有様です。せっかくですので料理の腕を磨こうと思いますが、外食での博多の食に大満足していますので、暫く部屋食は“チン”生活なのかなと思います。

私の好きな言葉は、「天の時、地の利、人の和」中国戦国時代の儒学者“孟子”の言葉です。好機を見極め、組織が置かれてる環境、良好な人間関係の構築、この3つの要素が会社繁栄のためには重要ですが、「天がもたらす幸運は、地勢の有利さには及ばない。地勢の有利さは、人心の団結には及ばない」と言われたように「人の和」なくして勝利はありません。人とのつながりを大切にし、益々の福岡電業協会繁栄の駆動力として弱小集団で小さな歯車ですが、皆様と共に精一杯頑張っていきたいと思います。

皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



西野 和彦 (51才)

会社名 隔測計装株式会社
就 任 令和4年10月1日
代表取締役社長
出身地 福岡県嘉麻市
人生観 人生にメリハリを！
趣 味 旅行、釣り、
草ソフトボール

自己紹介

令和4年10月1日付けで隔測計装株式会社代表取締役社長に就任いたしました西野和彦と申します。

早速ですが、私の自己紹介をさせていただきます。

私の生まれ育った町は、福岡県の一級河川である遠賀川が流れ、その流域には田畑が広がる自然豊かな場所です。幼少期はその環境の中、日が暮れるま

で遊びまわってことを懐かしく思い出します。その後、地元の嘉穂高校、九州工業大学、同大学院修士課程と進学しました。大学院では、人工知能（AI）の基となるニューラルネットワークについて研究しました。今では様々なものにAIが応用され一般的なものとなってきていますが、当時はこの現状を全く想像することはできませんでした。社会の在り方を変える技術の進展を、身に染みて感じ取っているところです。

さて、建設業界においては、少子高齢化が進む中での人材不足やノウハウの継承等の問題があり、その課題解決のためにデジタル技術革新の波が押し寄せてきています。いわゆるデジタルトランスフォーメーション（DX）と呼ばれていますが、アナログ文化が残る弊社でも時代に取り残されないようDXを徐々に導入しながら、変わろうとしております。数年後の建設業界ではどのようなスタイルで仕事を進めているのか、その時弊社は時代に追従できているのか不安もありながら、新しい未来に少しワクワクする気持ちも一部で感じております。

ところで、話は変わりますが、弊社は今年設立51周年です。平成9年の入社以来、特に気にしていませんでしたが、私も今年51歳となります。そうなのです、実は私、会社設立と同級生ということが最近分かりました。入社以来25年間気付かず、このような立場になって初めて分かるとは、実に愛社精神の薄い人間だとお叱りを受けるかも知れません。これまで私を育ててくれたこの会社には感謝していますし、今後も共に大きく成長していきたいと本当に思っておりますが、なんとも不思議な縁も感じております。

このように出舎者で技術系出身のコミュニケーション下手な人間ではありますが、今後は福岡電業協会の更なる発展に尽力していく所存でございます。皆様方のご指導ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いいたします。



山中 良平 (57才)
会社名 東光電気工事株式会社
 九州支社
就 任 令和4年4月1日
 支社長
出身地 大阪府大阪市
人生観 ゴール(目的)はハッキリと、最後の1分1秒まで諦めない
趣 味 下手くそなので、大きな声では言えませんが、今はゴルフでしょうか？

自己紹介

2022年4月1日付けで東光電気工事株式会社 九州支社長を拝命いたしました、山中良平と申します。

私は大阪府大阪市の旭区千林という「吉本の芸人と街のおばちゃんが出っ込んだり、ボケたりしている大きな商店街のある町」で生まれ、学生時代を過ごして参りました。

36年前に当社に就職が決まった時も、「本社は東京やけど、大阪で居れるから」という事で入社したのですが、今や大阪から名古屋、東京、埼玉と移り、とうとう、九州の福岡まで来る事となり、単身赴任生活も10年目となってしまいました。

あっという間の10年だったのですが、中学生や高校生だった3人の息子たちもすっかり、大人になって、一人前の事を言ってくる姿を見ると、その成長ぶりと自分自身の進歩の無さのギャップに驚いたり、情けなく思ったりしております。

当社に入社したのは1987年、昭和62年ですので、まだ、「バブル」と言う言葉もなく、インターネットやメールやSNSどころか、現場事務所にコピー機とFAXと固定電話しかない時代でした。(現場事務所にCADがきた時は大騒ぎでしたね)

現代のAIやメタバースなんてものは映画の世界の話でしかなかった時代でしたが、今やそれも現実となり、そのスピード感に日々悩まされている状況ですが、時代が逆戻りするはずもなく、いつまでたっても勉強し続けるしかないのかと思う毎日です。

入社以来、色々に地域で建設工事の担当をさせていただき、大学、病院、工場、オフィスビル、ドーム球場と様々な施設の建設に携わらせていただきま

した。

その経験の中で、時代やツールが変わっても、我々の建物を造るという仕事の本質は、「ユーザーが求めるものを形のある現実にする」というところにあると思っています。そのためには、コミュニケーションの形がどう進歩して行っても、得意先と自分、社員と自分の双方向のコミュニケーションが重要だという事を次の時代の人達に伝えられればと思っています。(そのためには、知識も技術も欠かせませんが)

九州はプライベートでも初めての土地なので、全く土地感もなく、首都圏よりも担当範囲が圧倒的に広い九州での仕事は何かと不安な点もあったのですが、非常に過ごし易い土地だと感じています。

私にとって、今年からここ福岡での改めのスタートとなっておりますが、福岡電業協会の会員の皆様と共に協会の活動に力を尽くして参りますので、何卒宜しくお願いいたします。



藤井 純一 (52才)
会社名 株式会社 中電工
 九州支社
就 任 令和4年7月1日
 支社長
出身地 岡山県岡山市
人生観 チャールズ・チャップリンの名言に「人生は、恐がりさえしなければ素晴らしいものになる。人生に必要なものは、勇気と想像力。それとほんの少しのお金だ」とあります。自分も歳を重ねてきていますが、人生は自分の気持ちの持ちようで行動力で変えていけると思っております。又、良いことも悪いこともあって多様な経験をするからこそ人生は深みを増すと考えますので、新しい事にも常にチャレンジする気持ちを忘れないように心掛けています。
趣 味 食べ(飲み)歩き(各地域の美味しい物等)
 映画鑑賞(SF、アクション等)
 音楽鑑賞(学生時代はバンドマン)
 服・ファッション(約20年程度体重変化はありません)

